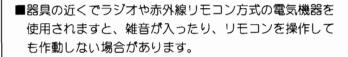
## 信用上のご注意

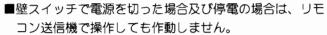
■しろうと工事は危険です。 電源の工事は電気工事店に 依頼してください。 また、部品の追加、変更な どの器具の改造は絶対にし ないでください。

器具のすきまに金属類(針 金など)を絶対に差し込ま ないでください。

火災・感電の原因となります。



■本器具のリモコン送信機は、当社リモコン照明器具専用 です。リモコン式テレビなどには使用できません。 また、テレビやビデオのリモコン送信機では、照明器具 は作動しません。



尚、壁スイッチON及び停電復帰時は安全の為、ファン は動かないようにしてあります。ファンを動作させる場 合は、必ずリモコンで操作してください。

- ■ランプはランプソケットに確実に取り付けてください。
- ■リモコン送信機は器具に向けて操作してください。 リモコン送信機の周辺にしゃへい物がある場合、器具が 作動しませんので、しゃへい物を取除いて再度ポタンを 押してください。
- ■この器具は、リモコンで消灯しても、リモコン回路が約 1 Wの電力を消費しております。

節電の為、長期外出時には壁スイッチを切ってください。

■本器具をご使用中あるいはリモコン送信機で消灯させた 状態で停電した場合、停電から復帰したときは全灯状態 となります。

長期間のお出かけの際には、壁スイッチで電源を切って ください。

## お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

- ●明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ●安全に使用していただくため、定期点検時に、羽根のガタツキや本体のガタツキ等、取付ネジにゆるみがないことを確認 してください。ゆるみがあれば、しめ直してください。
- ●ベンジン、シンナーなど発揮性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- ●器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
- ●羽根等の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取ってください。 その後、水拭きして石けん分を分を取り除いてください。
- ●照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年から10年です。

## 故障のときの処況

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べくだ さい。

右表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近く のNEC商品取扱店へご相談ください。

なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期 をお忘れなくお知らせください。

形式名は器具本体部に貼り付けてある器具ラベルに表示 してあります。

故障の状態	主 な 原 因		
ランプが点灯しない	○ランプがソケットに正常に取り付いていない。 ○ランプの寿命。 ○壁スイッチがOFFの状態になっている。		
ファンが回転しない	〇壁スイッチがOFFの状態になっている。		
リモコンが 動作しない	<ul><li>○乾電池を入れる方向が逆になっている。</li><li>○リモコンの乾電池の寿命。</li><li>○リモコンの周囲にしゃへい物がある。</li><li>○壁スイッチがOFFの状態になっている。</li><li>○リモコンと器具のチャンネルが合っていない。</li></ul>		

# NECライティング株式会社

東京都品川区大崎1-2-2

₹141-0032 http://www.nelt.co.jp/

### <お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205 受付時間 平日9:00~12:00 13:00~18:00 (土、日、祭日は受け付けておりません) FAX. 03-5719-8131

### ※この紙は再生紙を使用しています

### 364-584 XZF-65114R リモコン ●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいまして

- ありがとうございます。 ●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、 正しく施工してください。
- ●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用に なるお客様が保管してください。

↑ : この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。 ▲ 警告: 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

:この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

:この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

## 施工者への安全上の注意

★注意:誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損

NEC 照明器具

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取付方法」を、よくお読みの上、正しく施工してください。 ●お読みになったあとは、この「取扱説明書」を必ず使用者にお渡しください。

取扱説明書

【操作方法】

### **八警告**

|保 存 用||保証書添付|

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

器具の取付は、取扱説明書により確実に取付けてください。 取付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因に

電源線接続の際は、取扱説明書により確実に行なってくだ さい。接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災 の原因となります。

### ∧ 注 意

この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用し ないでください。

湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因 になることがあります。

この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。 屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となること があります。

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しな いでください。感電・火災の原因となることがあります。

## 使用者への安全上の注意

- ●ご使用の前に、この「安全上のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
- ●お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

### ∧ 警告

器具の取付け工事(電源工事)は、必ず工事店、電気店(有 資格)に依頼してください。一般の方の取付け(電源工事)は、 法律で禁止されています。

部品の追加改造は絶対にしないでください。火災・感電の 原因となります。

器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

るまました。 お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。 の原因となります。

布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない 布や紙など燃えやすいもので復った。 でください。火災の原因となります。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用 すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッ チを切ってください。異常状態がおさまったことを確認し て電気店に修理を依頼してください。

て、指定された(適合する)ランプを使用してください。 指定以外(適合しない)ランプを使用すると火災の原因とな ります。



E26 100/110V 照明用一般電球 60Wまで 電球形蛍光ランプ



ランプ交換等によりカバーをはずし、再度取付ける場合は、 取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。 不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となるこ とがあります。

ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

## **/ 注意** -

器具の高所への取付は十分注意して取付けてください。

ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくして から行ってください。消灯直後にランプ及びランプ周辺を 触ると、やけどの原因となることがあります。

ファンが回転している間は、羽根に絶対に触れないでくだ <u>/!\</u> さい。ケガの恐れがあります。

使用済みの電球は割らずに破棄してください。 電球を割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となること があります。

壁付調光器のある回路では使用できません。 **全り調工品ののも当品、** 照明器具が故障します。



雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しない **!!** でください。破損の原因となることがあります。

落下したり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズ をつけたりしないでください。

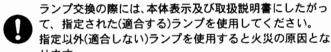
(特に器具の清掃のときは、ご注意ください。) 破損した場合、ケガの原因となることがあります。

塗料などを塗らないでください。電球が過熱し破損の原因 **全科なことがあります。** 

引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シン ナー、ラッカー、粉塵等)で使用しないでください。

明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点 検してください。不具合がありましたら、そのまま使用し

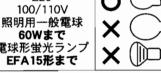
ないで工事店、電気店に修理を依頼してください。













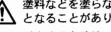


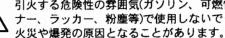












### リモコン各部の名称

## CH1◀▶CH2 スイッチ

1CH、2CHの切り替えができます。

### 高·中·低 ボタン

ファンの回転速度を切り替えることが できます。(高速・中速・低速) 冷房機器と組み合わせて使用すること で冷房効率を高めることができます。 (風向下側)

## 暖房

### 高·中·低 ボタン

ファンの回転速度を切り替えることが できます。(高速・中速・低速) 暖房機器と組み合わせて使用すること で暖房効率を高めることができます。 (風向上側)

### ファン切 ボタン・

ファンの回転を停止できます。

注) 冷房ボタン、暖房ボタンについて

| 冷房 | ボタン、| 冷房 | ボタン及び

冷・暖房機器と組み合わせて使用していただ くことで冷・暖房の効率を高めるものです。 本照明器具には冷・暖房機能はありません。

## 点灯順送り ボタン

ランプの点灯状態を切り替えること ができます。

### 冷房 ガズ オタン

CH14 ► CH2

-☆-点灯順送り

冷房 高・中・低 リズム

彩 ファン切

NEC

暖房高・中・低

ファンをリズム運転できます。 (高速20秒→低速40秒の繰り返し) 冷房機器と組み合わせて使用する こで心地よい風を送ります。 (風向下側)

### 暖房 デジム **ボタン**

ファンをリズム運転できます。 (高速20秒→低速40秒の繰り返し) 暖房機器と組み合わせて使用する こで心地よい風を送ります。 (風向上側)

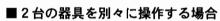
※次の場合はランプは5灯とも点灯し、ファンは 停止した状態となります。リモコンでご希望の 状態になるよう操作してください。

- ・電源投入時
- ・壁スイッチが入ったままの状態で停電にな り、停電から復帰した場合。

## チャンネルを設定する

### ■ 1台のみ操作する場合

器具本体のチャンネル切替スイッチとリモコン送信機の チャンネルを同じチャンネルに合わせてください。 (出荷時のチャンネルは、器具本体側・リモコン送信機共、 チャンネル1に設定しています。)



(1つのリモコン送信機で2台の器具を別々に操作することができます。)

1台目の器具本体側チャンネルを「1」、もう1台の器具本体側のチャンネルを 「2」に合わせてください。

リモコン送信機のチャンネルを操作したい方の器具のチャンネルに切り替えて、 器具を操作してください。

# 送信機チャンネル切替スイッチ CHI CH2 器具本体側チャンネル (登点灯順送り)

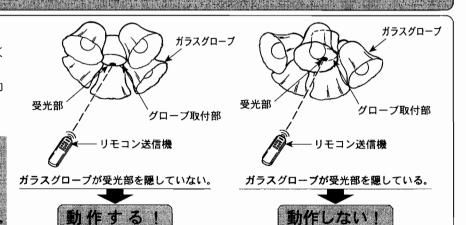
## リニコン動作のご注意

受光部がガラスグローブで隠れている場合は、 リモコン信号がさえぎられるため、動作しにく いことがあります。

図のように受光部が広く見える方向からリモコ ン送信機を受光部に向けて操作してください。



電球形蛍光ランプを使用される 場合は、ランプ点灯画後約2分 間はランプ特性が安定しないた めリモコンが効きにくい場合が ありますが異常ではありません。



### 点灯方法

### ●ランプを点灯する

### ①壁スイッチで操作する場合

壁スイッチですばやく (約3秒以内) OFF → ON する ことにより、次のように点灯順序が切り替わります。

5 灯点灯 3 灯点灯 2 灯点灯

※壁スイッチをOFFにすると、どの点灯状態でも消灯します。

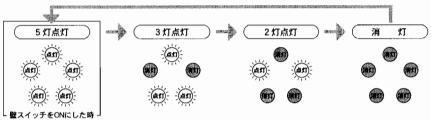
※壁スイッチコントロール機能では、ランプの点灯状態の切り替えのみ可能です。

(壁スイッチではファンの回転を切り替えることはできません。)ファンの回転切り替えはリモコンで操作してください。 ※壁スイッチを3秒以上OFFした後ONにすると、ランプは5灯とも点灯し、ファンは停止した状態となります。

リモコンでご希望の状態になるように操作してください。

### ②リモコンで操作する場合

壁スイッチをONにし、リモコンの「点灯順送り」ポタンを押すことにより、次の点灯状態に切り替わります。



### ●ランプを消灯する

- ① 点灯順送り ボタンで消灯にする。
- ② 壁スイッチをOFFにする。(ファン使用時には、ファンの回転も止まります。)

## 「ランプの点灯状態を切り替えたときの動作音」 操作ボタン 点灯状態 動 作 音

	5 灯点灯		ピッ (短音)
(次・点灯順送り)	3 灯点灯		ピッ(短音)
(CANADAS)	2 灯点灯		ピッ (短音)
	消	灯	ピーッ(長音)

## ファン操作方法

●冷房機器と組み合わせる (風向下側)



### 〈回転速度を選ぶ〉

冷房時の風の流れ

リモコンの (Apple ボタンを押すことにより、高速・中速・ 低速の切り替えができます。



## 〈リズムを使用する〉

リモコンの 「躄」 ボタンを 押すことにより、リズム運 転(高速20秒→低速40秒の 繰り返し)ができます。

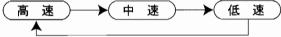


冷房機器と組み合わせることで、 心地よい風を送る事ができます。 ●暖房機器と組み合わせる (風向上側)

# 暖房時の風の流れ

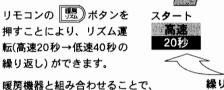
### 〈回転速度を選ぶ〉

リモコンの (原見) ボタンを押すことにより、高速・中速 低速の切り替えができます。



### 〈リズムを使用する〉

リモコンの 「暖」ボタンを 押すことにより、リズム運 転(高速20秒→低速40秒の 繰り返し)ができます。



繰り返し

低速 40秒

心地よい風を送る事ができます。

※冷・暖房機器と組み合わさずに使用する際は、お好みの風向・回転速度となるよう操作してください。

注)ファンの回転速度は、下記のファン切替時の動作音で識別しているため、リモコン送信機の操作ボタンをすばやく連続で 押すと、信号を受け付けない場合があります。

## ●ファンを停止させる

①リモコンの (※) ファン切 ボタンを押す。

②壁スイッチをOFFにする。(ただし、ランプ点灯時には、ランプも消灯します。)

注) ファンは、OFFにしても遠心力が加わっているためすぐには止まりません!

### **〔ファンの回転状態を切り替えたときの動作音〕** 操作ボタン 動作状態 動作音 高速 ピッ・ピッ・ピッ 冷房 東・中・街 または (暖房 東・中・街 中速 ピッ・ピッ 低 速 ピッ ||類||または ||類|| リズム ピッ (※ ファン切 ) ファン停止 ピーッ